

メールマガジン ～児童生徒を守るために～

発行：沖縄県教育庁保健体育課・沖縄気象台

8月から9月は台風が最も多く発生する時期です

台風が発生、接近したら・・・

1. 台風経路図で進路を見よう
2. **早期注意情報（警報級の可能性）**で警報級の現象が予想されていないかチェック
3. **注意報や警報**が発表されていないか確認
4. **キキクル**で今いる場所の危険度を見よう



↓ここから確認できます！！



○沖縄本島地方の台風情報
台風に関連した情報をまとめています

<https://www.data.jma.go.jp/okinawa/typhoon/information/index.html>



暴風警報を発表するタイミング

安全確保する時間的な余裕を見込んで発表するため、暴風が予想される3～6時間前に発表します。

例えば、昼過ぎ（12時～15時）から暴風を予想した場合、朝（6時～9時）に発表します。

朝（6時～9時）に暴風警報を発表する場合は、**通勤・通学を考慮し、早め（6時過ぎ）**に発表するように努めています。



身を守るためのポイント

暴風が吹く前、大雨が降る前に登下校の判断をしましょう。また、台風が近づくと通常より潮位が高くなります。海岸付近には近寄らないようにしましょう。

- 防災教育に関するお困りごとなど、ご要望は以下窓口までお気軽にお問合せください。

沖縄県教育庁 保健体育課 学校安全・給食班 高良 大輔

TEL：098-866-2726

Email：aa316008@pref.okinawa.lg.jp

沖縄気象台 地域防災推進課 奥平 貞雄

TEL：098-917-7921

Email：okibosai@met.kishou.go.jp